

臨床研究の実施に関する情報公開

金沢医科大学では、研究倫理審査委員会の承認を得て、研究機関の長の許可のもとに下記の臨床研究を実施しています。

患者さん又は患者さんの代理の方が、この研究のために患者さん本人の情報等を使用・提供されることにご了承いただけない場合は、問合せ先までご連絡ください。情報の使用等についてお断りになられても、患者さんに不利益となることはございません。

研究課題名	当院における嚥下障害症例の義歯保有状況と嚥下能力との関係に関する検証
研究機関名	金沢医科大学
研究機関の長	学長：宮澤 克人
研究責任者	金沢医科大学 医学部 リハビリテーション医学 高橋 千晶
研究参加拒否 申込受付期間	2026年5月1日 までにお知らせください。 上記の日付以降は、匿名化の処理を行い個人の判別が出来なくなるため研究対象からの除外は出来なくなりますので、研究参加の拒否をされる場合は期日までにお願いたします。
研究期間	研究実施許可日 ～ 2026 年 6 月 7 日
対象者	2025年6月～2025年12月までに当科に嚥下障害の評価のため紹介、対診依頼があり、嚥下造影または嚥下内視鏡検査が行われた患者さん
当該研究の意義・目的	今回の研究は、患者さんの義歯保有や歯牙の状態の違いが嚥下能力に及ぼす影響とその現状を検討することで、より口腔内の環境保全の重要性が重要な症例を明らかにする。そのような症例への口腔ケアや歯科の積極的な介入を強化することで嚥下機能の改善効果を期待し、より適合した治療計画を作成することができると考える。
方法および研究で 利用する試料・情報 の取得方法	本研究は、当院のリハビリテーション医学科で保有する嚥下機能検査のデータベースより対象になる症例を抽出し、電子カルテから下記調査項目を抽出します。患者の年齢、性別、病名、科名、藤島嚥下グレード、嚥下機能検査（嚥下造影、嚥下内視鏡）の記録、義歯保有率と口腔内の状態の記録。得られたデータから多変量解析を行い、嚥下能力に口腔内の状態や義歯の有無、性別などの因子が影響するか検証します。 この研究のために、患者さんに新たな検査や費用が追加されることは一切ありません。研究によって得られた知的財産の所有権は研究組織および研究者に属します。 得られた研究データは、学内規程で定められた研究発表後10年間保管され、その後適切な方法にて破棄されます。 この研究ではゲノム情報の取扱いはありません。
利用又は提供する 外部への試料・情報 の提供	データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で外部への提供はありません。
個人情報の開示に 係る手続き	個人情報の開示に係る手続きは、下記の問合せ先にご相談ください。
利益相反について	この研究の計画・実施・報告においては、金沢医科大学利益相反マネジメント規程に則って、適正に行われます。また、この臨床研究にご参加いただくことであなたの権利・利益を損ねることはございません。
資料の閲覧及び研究 対象者等の求め に応じて、研究対	あなたからのご要望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、この研究の計画や方法についての関連資料をご覧いただくことができますのでお申し出下さい。この研究で得られる結果を実際の治療に結びつけるには、今後さら

象者が識別される 試料・情報の利用 又は他の研究機関 への提供を停止す る旨について	に研究を進める必要があります、今すぐ、個人の病気の治療などに役立つものではありません。以上のことから、今回の研究では、ご本人に関する解析結果をお知らせする事は想定していません。
問合せ先	その他、この研究に関するお問い合わせは、下記へご連絡ください。 金沢医科大学 リハビリテーション医学 講師 高橋 千晶 住所：石川県河北郡内灘町大学1-1 ☎：（代表）076-286-2211）内線（6642）

作成日： 2026年1月22日